

## 奥羽大学歯学誌投稿要領

### 1. 投稿資格

- 1) 著者は、共著者を含め本学会会員に限る。  
ただし、編集委員会が認めたものはこの限りではない。

### 2. 原稿の内容、種類

- 1) 原稿の内容は本学会の目的に沿った研究成果などで、他の刊行物に未発表のものに限る。
- 2) 原稿の種類は総説、原著論文、教育、症例報告、短報、トピックス、その他(資料など)とする。総説は編集委員会の依頼によるものとする。
- 3) 原稿は日本語もしくは英語で記述されたものに限る。

### 3. 論文の採否、掲載順序

- 1) 投稿論文の採否、掲載巻号および順序は編集委員会で審議決定する。

### 4. 著作権および複写権の行使

- 1) 本誌に掲載された論文の著作権(著作権財産権, copyright)は本学会に帰属する。
- 2) 著者は当該著作物の複写権および優先送信権の行使を奥羽大学歯学会に委任するものとする。

### 5. 原稿の構成、様式

#### 1) 投稿原稿の構成

- (1) 原稿を投稿する際には以下の順に一括して提出する。  
投稿票、表紙、抄録とKey word、本文、図・表の説明、図(写真)・表。
- (2) 表紙以下には全ての用紙の右上に通し番号を付す。
- (3) 原稿は2部必要であるが、1部はコピーでも可能。
- (4) 原稿とは別に表紙、英文抄録、対訳和文を各1部綴じて添付すること。
- (5) 別項の「フロッピーディスクの添付について」に従いフロッピーディスクを同封すること。

#### 2) 表 紙

表紙には表題、著者名、所属(学位論文のみ指導教授名記載)、所属機関を和文と英文で記載する。さらに和文で25字以内、英文で

10語以内のランニングタイトル(見出し表題)、別刷希望部数を下部に明記する。

#### 3) 抄録とKey word

- (1) 内容抄録を英文でB5判用紙1枚以内に記載する。但し、短報、その他ではこれを省いてもよい。
- (2) 英文抄録には対訳和文を添える。
- (3) Key wordは英語で3～5語とし、抄録の末尾に記載する。

#### 4) 本 文

- (1) 本文の形式は原則として以下のとおりとする。

- ①総説：内容を適切に表現しうる形式
- ②原著、教育：緒言、材料および方法、結果(成績)、考察、結論、文献  
(特に歯学・医学系論文の場合)
- ③症例報告：症例概要、診断と治療方針、治療内容、経過と考察、結論、文献
- ④短報：原著に準ずる。ただし原稿の長さは刷り上り3頁以内(3200字程度)とし、図、表、写真は合わせて4点以内とする。
- ⑤トピックス：刷り上り1頁以内とし、図、表、写真は合わせて1点以内とする。

#### (2) 本文の様式

- ①B5判の用紙に20字×20行で横書きし、専門用語以外は、当用漢字、新かなづかい、ひらがな、口語体とする。英文原稿はダブルスペースで印字する。
- ②外国の地名・人名等固有名詞はすべて原綴とする。
- ③数字はアラビア数字を使用し、単位の記号はJIS・Z8202およびZ8203に準じ、国際単位系(SI)を使用するよう努める。
- ④見出しは次の順に項目をたてる。  
1.), 2.), 3.), 4.) .....  
1), 2), 3), 4) .....  
(1), (2), (3), (4) .....  
a., b., c., d. ....  
a), b), c), d) .....  
(a), (b), (c), (d) .....

#### (3) 引用文献

本文中の引用箇所の肩に引用順に文献番号を付け<sup>(10,15-17)</sup>など、本文の末尾に番号順に並べる(引用文献書式の項参照)。

#### (4) 著者への連絡先

本文の最後に「著者への連絡先(別刷請求先)」,「Reprint requests」として代表者氏名,郵便番号,住所,所属をそれぞれ和文,英文で記載する。

#### 5) 図(写真)・表

- (1) 図(写真),表の裏面には必ず著者名と天地を記載し,希望縮率(片側か両側,拡大や縮小□□%,幅△△mmなど)および写真の場合,カラーあるいは白黒を明記する。
- (2) B5判用紙に原則として1枚ずつ貼り,本文での引用順に一連の番号をつける。また,その挿入箇所を本文中に明記する。
- (3) 図(写真),表中や,その説明に使用する用語は和文もしくは英文とし,同一論文においては言語を統一する。
- (4) 写真は光沢画紙に焼付けて提出すること。

#### 6. 校 正

原則として初校,再校を著者校正とする。こ

のとき的大幅な字句の修正,図,表ならびに写真の変更等は認めない。

#### 7. 掲載費用

- 1) 原著の場合5頁まで,症例報告の場合4頁までを本学会負担とし,これを越えた分については著者負担とする。
- 2) 図(写真),表に要した費用は著者負担とする。
- 3) 編集委員会からの依頼原稿については,本学会負担とする。

※注 掲載費用についてはさらに著者負担を軽減するために検討中です。

#### 8. 別 刷

- 1) 編集委員会からの依頼原稿については,50部を本学会負担で贈呈する。
- 2) その他の場合は著者負担とする。

#### 9. 投 稿 先

- 1) 投稿先は奥羽大学歯学部長秘書室内,奥羽大学歯学誌編集委員会宛とする。
- 2) 原稿を郵送する場合の送り先は〒963-8611 福島県郡山市富田町字三角堂31-1とし,書留郵便とする。

### 【引用文献書式】

#### 1. 雑誌の場合(□はスペースを意味する)

著者名:表題.雑誌名□巻;引用頁(初頁-終頁)□西暦年.

[例1] Kamada, A., Ambe, K., Nakagawa, T., Yamamoto, S. *et al.*: Immuno-histochemical study in developing salivary gland. *Ohu Univ Dent J* **25**; 47-58 1998.

[例2] 釜田 朗, 安部仁晴, 中川敏浩, 山本茂久ほか: 唾液腺の発育過程におけるEGFの局在. *奥羽大歯学誌* **25**; 47-58 1998.

#### 2. 単行本の場合(□はスペースを意味する)

著者名:論題.書名(編者名)□版数;引用頁(初頁-終頁)□発行所□発行地□西暦年.

[例1] Lund, J. P.: Specialization of the reflexes of the jaws. In *Neurophysiology of the jaws and teeth* (Ed, Taylor, A.) 2nd Ed; 142-161 Macmillan Press Houndmills 1990.

[例2] 草間敏夫, 馬淵正子: II 中枢神経系の構造. *脳の生理学*(時実利彦編) 第2版; 34-91 朝倉書店 東京 1966.

#### 3. 共著の場合は筆頭者を含めて4名まで記し,5人目以下の共著者は「ほか」または「*et al.*」と略す。

#### 4. 雑誌の略名は原則として日本自然科学雑誌総覧または日本医学雑誌略名表ならびにIndex MedicusまたはWorld Medical Periodicalsなどによるものとする。